

桃園仲良し会

§, 来歴

桃園仲良し会は、桃園町内会設立の昭和47年当時は、子供の数が少なく隣の大岩町内会の子供クラブに入れてもらって活動していましたが、年々新築入居者の増加と共に子供数も次第に増え、昭和50年に「桃園仲良し会」として独立しました。その後、平成元年に、110区画の桃園Ⅱ期造成工事の完成で子供の数も急速に増え、平成8年の最盛期には会員数も91名まで達しましたが、その後は減少傾向で、現在は、39所帯、49名(男子27名、女子22名)となっています。

§, 仲良し会の目標

仲良し会は、小学校1年生～6年生を対象にしていますが、その目標は、

- 1, 低～高学年の子供たちが一緒になって、言わば、兄弟姉妹のように仲良く遊び・学び・活動し、他人への思いやりの心を育てよう。同時に、
- 2, 父兄の方々も、相互の連携を深め、自分の子供、他人の子供の区別無く子供皆の健全な育成を目指そう。さらに、
- 3, 色々な、活動を通じて地域社会の方たちと交流し、子供に社会性を身につけさせ、将来立派な社会人に育つよう努力しよう。 と言うところです。